

2025 年 4 月 1 日

au フィナンシャルサービス株式会社

2025 年度入社式 代表取締役社長メッセージ

au フィナンシャルサービスは、2025 年 4 月 1 日に、「2025 年度入社式」を実施し、新入社員 9 名を新たに迎えました。新入社員に向けた代表取締役社長 長野 敦史の挨拶を以下の通りお知らせします。



■代表取締役社長メッセージ

新入社員の皆さん、ご入社おめでとうございます。本日、皆さんをお迎えできることを心からうれしく思います。これから当社で社会人としての第一歩を踏み出すにあたり、私から伝えたいメッセージがあります。

「会社と従業員が共に成長する」、これが、私が目指す姿です。会社の成長には皆さん一人ひとりの成長が必要不可欠です。また、会社が成長することで従業員により多くの成長機会を創出し、ステークホルダーや社会から信頼される存在になりたいと考えています。

「成長」という言葉の捉え方は、人それぞれでよいと思っています。会社としては、売上や利益といった経済的な指標や、お客さまをはじめとしたステークホルダーからの評価が重要です。一方で、皆さん個人にとっては、仕事における役割の拡大といったキャリア面での成長、経験を通じて得られる考え方や視野の広がりといった精神面での成長、社内外の方々との信頼関係構築による人間関係面での成長など、さまざまあります。私自身はとくに精神面や人間関係面での成長を重視し、モチベーションとしています。

成長するためには「新しいことにチャレンジする」姿勢が大切です。会社も人も同じことを繰り返し続けるだけでは、大きな成長は望めません。小さな一歩でも新しいチャレンジが続けることが、成長に繋がります。困難な仕事に直面しながら努力を重ねた先に、必ず自分を高めてくるものがあると思います。そして、必ず誰かが見てくれていますので、その姿勢を貫くことが人間的な成長や周囲からの信頼にも繋がります。

当社は創立 11 周年を迎えたばかりで、主力のクレジットカード事業の更なる拡大はもとより、新たな事業の立ち上げや企業基盤の高度化など、会社としてまだ多くの伸びしろがあります。また、社会

情勢も急速に変化しています。日本国内では人口減少が進み、経済は金利のある世界に転換しています。生成 AI などのデジタル技術は今後さらに重要になるでしょう。

「信用を通じ、人々の生活に資する」という企業理念のもと、私たちは社会の変化に対応しつつ、従来のビジネスモデルを見つめ直し、KDDI および au フィナンシャルグループのアセットやさまざまなデジタル技術とデータを活用しながら、変革を進めていく必要があります。この変革の中で、皆さんには新しいことにチャレンジできる機会が存分にありますし、今後もそう在り続けたいと考えています。

最後に、当社で皆さんがもつ感性や能力、自分らしさを存分に発揮し、豊かな社会人人生を送っていただくことを願っています。大いに期待していますので、共に成長していきましょう。

以 上